



2013年度上期 決算説明会

2013.11.19



目次

- 1 . の達成に向けて
代表取締役社長 浅野 茂太郎

- 2 . 13年度上期決算・通期計画の概要
取締役常務執行役員 平原 高志





13年度 計画の再確認

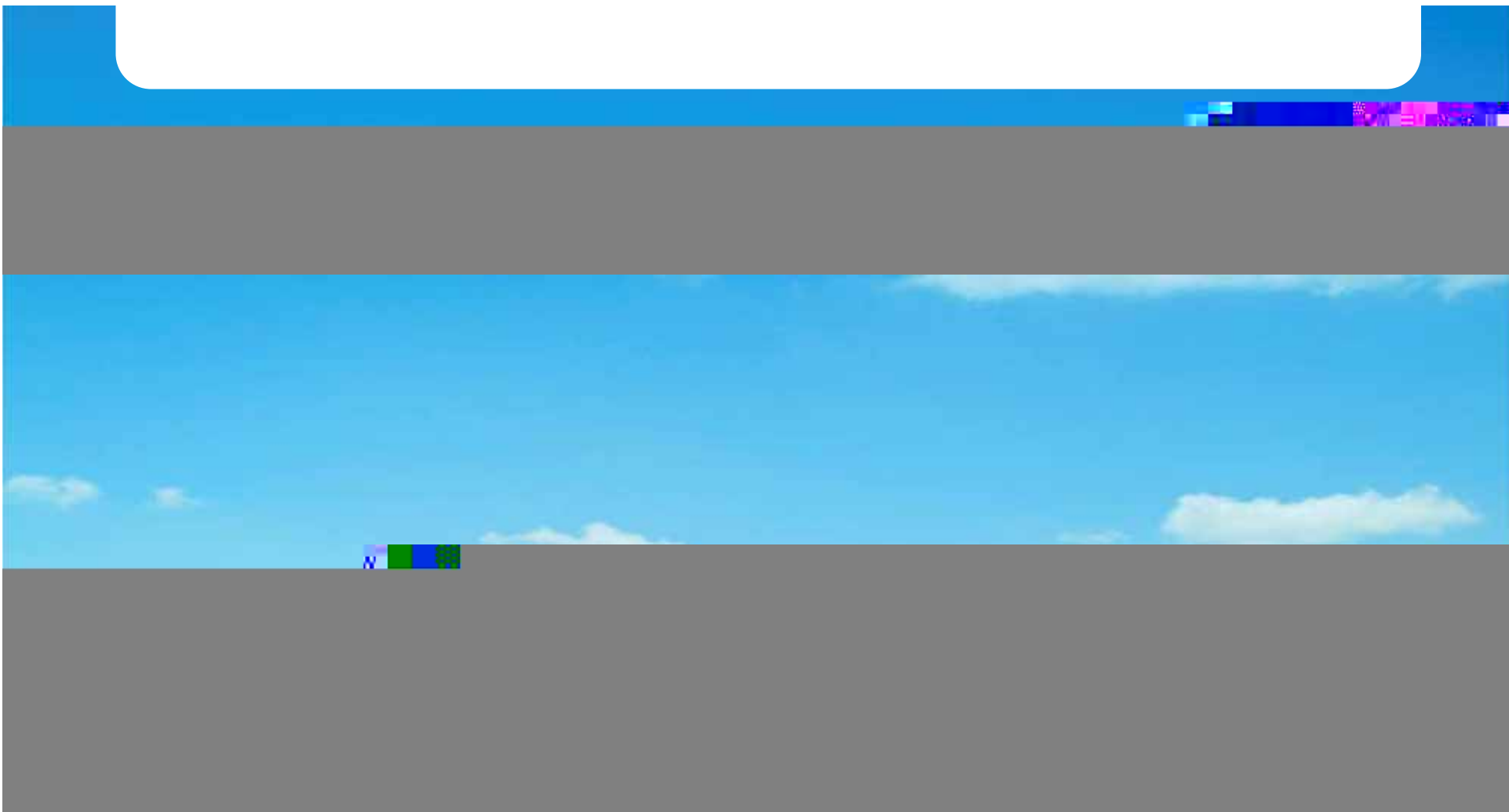
優位事業・成長事業への戦略投資

収益力を高める構造改革の実行

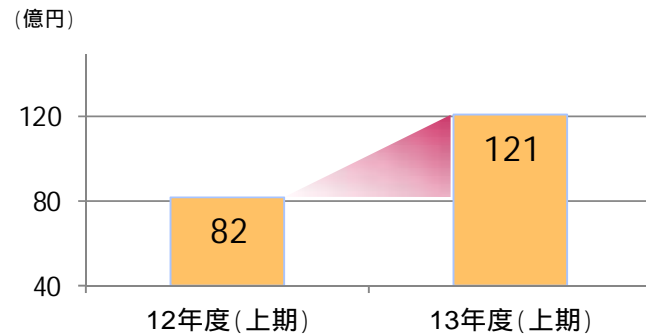
上期実績:

(対前年)	売上高	+0.3%
	営業利益	+58.2%
(対計画)	売上高	0.4%
	営業利益	+32.5%

通期計画を修正



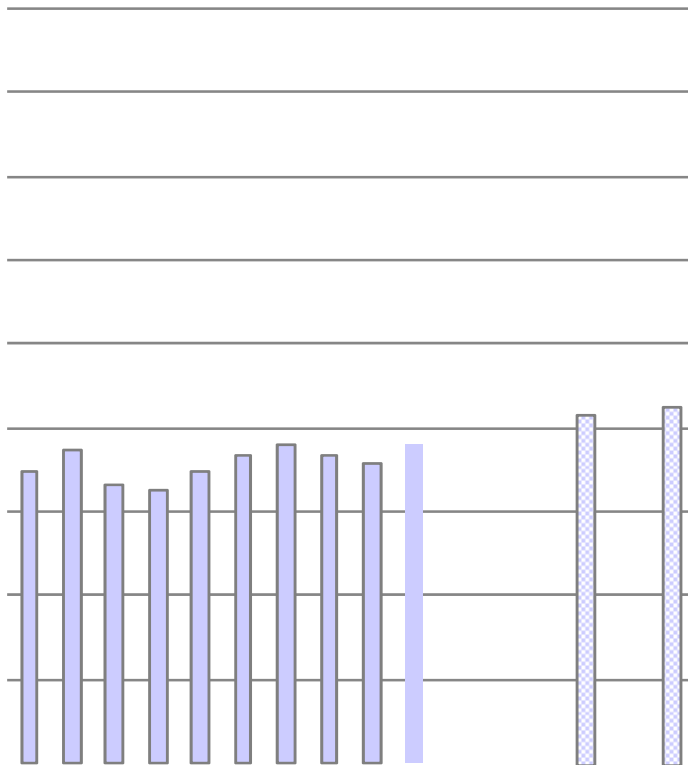
全事業で収益改善の取り組みを推進



< 増益要因 >
コスト削減
の取り組み



乳製品：プロバイオティクスの継続的な拡大







菓子：収益改善策の推進とロングセラー重視

徹底したコスト削減 / ローコストオペレーション、高騰する原材料への対応

生産・需給・物流の効率化

拡売費・宣伝費の効果的活用

固定費水準の低減

チョコレートを中心としたロングセラー重視の商品展開

「きのこの山・たけのこの里」

「大人のきのこの山・たけのこの里」

「チョコレート効果」

「エッセル」の拡大、「チョコアイス」「グラン」の定着・定番化



「明治エッセルスーパーカップ」



「明治チョコアイス」シリーズ



高級アイスクリーム
「明治ザ・プレミアム・グラン」

健康栄養：主力ブランドの成長と収益性向上



(スポーツ栄養)



(粉ミルク・幼児食)



「スペシャルティ & ジェネリック」の推進


研究開発費の効果的投入と開発の促進

グローバルで収益性の高い生産構造の実現、
新興国を中心とした売上高の拡大

収益性向上と戦略投資の取り組みを継続

経営環境の変化に柔軟に対処し、利益へのインパクトを最小化

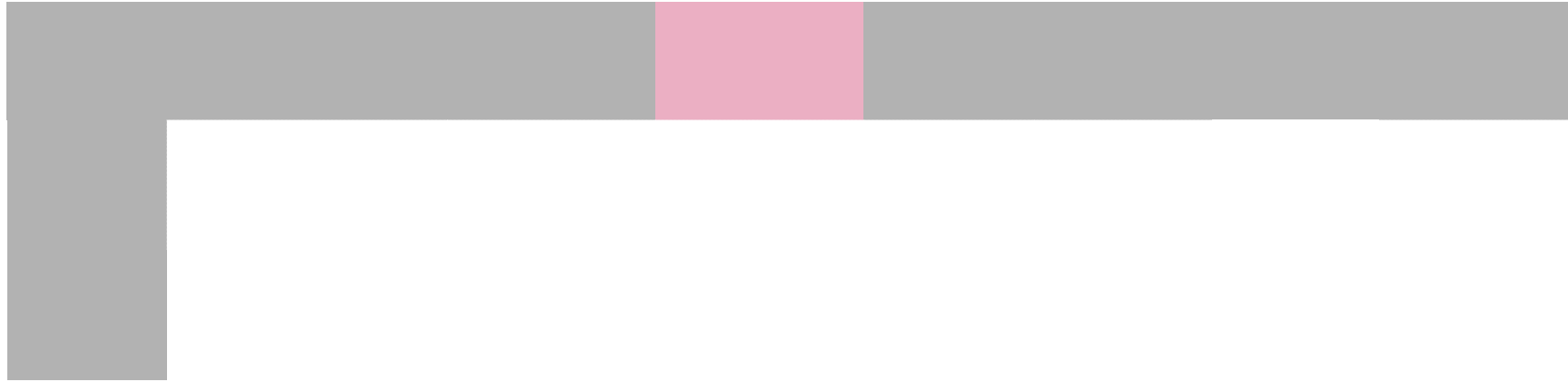
通期営業利益 340億円を達成し、「TAKE OFF 14」最終年度へ



2 . 1 3 年度上期決算・通期計画の概要



13年度上期 実績







13年度通期 計画



13年度通期 計画 ~ 食品セグメント内 事業別計画

(単位:億円)

		上期		下期			通期		
		実績	前年同期比	当初計画	修正計画	前年同期比	当初計画	修正計画	前年同期比
乳製品	売上高	3,212	+3.5% +108	3,007	3,083	+2.1% +63	6,091	6,296	+2.8% +172
	営業利益	121	+46.6% +38	94	94	7.3% 6	184	216	+17.1% +31
菓子	売上高	928	4.6% 44	1,000	956	3.7% 35	1,956	1,885	4.1% 80
	営業利益	12	+302.1% +9	39	36	+21.1% +6	45	49	+46.6% +15
健康栄養	売上高	430	+4.9% +19	402	390	+1.5% +5	825	821	+3.2% +25
	営業利益	12	+18	0	3	+7	3	16	+25
その他	売上高	1,632	+3.6% +56	1,616	1,604	0.9% 13	3,251	3,237	+1.3% +42
	営業利益	3	+2.2% +0	12	11	38.7% 6	18	15	32.1% 6
調整額	売上高	1,162		1,027	1,116		2,052	2,279	
	営業利益	15		15	15		32	31	

(注1) 食品セグメント内の参考情報として、各事業区分の業績(消去前の単純合算数値)を記載しております

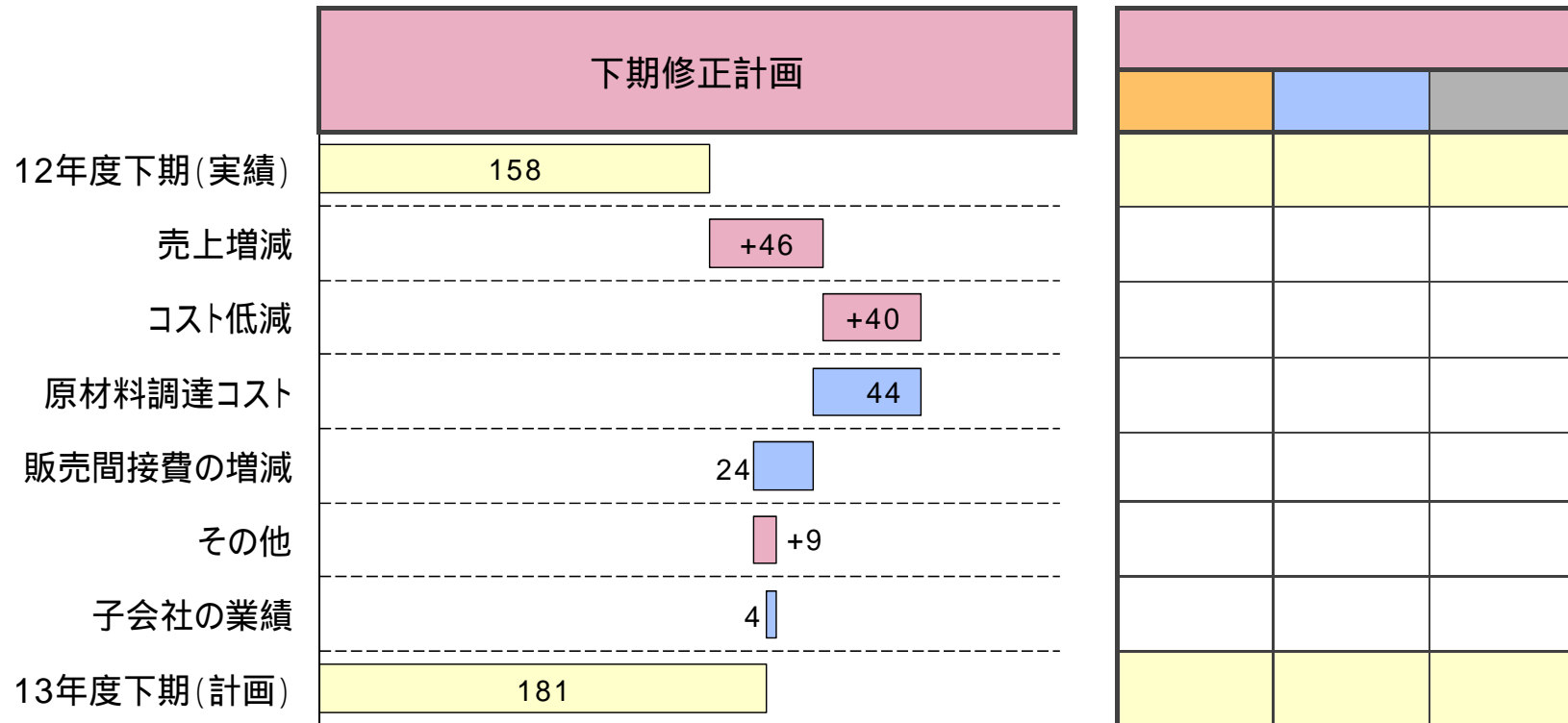
(注2) 食品セグメント内の消去は各事業区分内および事業区分間の消去を含みます。また全社費用は各事業に配賦していない費用です。

(注3) 13年度より食品セグメント内の事業の一部区分を変更しております



13年度下期 営業利益 増減計画

(単位:億円)





13年度通期 営業利益 増減計画

HD 13年度 グループ財務戦略

